

平成 22 年 9 月 1 日

神経内科および外科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「疫学研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 在宅療養におけるホームヘルパー（第3者）への喀痰吸引指導の現状と今後の課題

[研究機関] 北海道医療センター神経内科

[研究責任者] 南 尚哉（神経内科 医長）

[研究の目的]

在宅療養におけるホームヘルパーの喀痰吸引の関わりを把握し、今後の指導に役立てる。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

在宅療養にてホームヘルパーより吸痰を受けた方

●利用する情報

ホームヘルパーが行う吸痰の部位、人工呼吸器の使用の有無、吸痰時のトラブルなど。

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市西区山の手5条7丁目1-1

北海道医療センター神経内科 担当医師 南 尚哉

電話 011-611-8111 FAX 011-611-5820